



小石台

NO. 33 令和7年2月7日発行 担当：教頭

【学校教育目標】

「なりたい自分を求め、自ら考え
判断し、行動する生徒の育成」

《めざす生徒像》

- ◇すなおに ◇ただしく
- ◇はつらつと ◇たくましく

全校生徒による「一人勉強ノート・フォーサイトを見合う会」



1月28日6校時、図書室に展示した「一人勉強ノート」と「フォーサイト」を全校生徒が閲覧するという企画がありました。よいと思ったことを付箋に書いて貼りながらじっくり見ました。付箋を付けてもらった立場からは「うれしい」、見る側としては「とても参考になった」という声が聞かれました。今後の各自の取り組みに活かしてほしいです。

南学区学校運営協議会＜中学校部会＞



1月29日、中学校部会の5名の委員が来校し、3回目の学校運営協議会が開かれました。授業参観と、保護者、生徒、職員のリスニング後、今年度の学校評価を行いました。結果については次号でお伝えいたしますが、授業に向かう生徒たちの姿や、それを支える教育活動の成果を評価していただきました。リスニングへのご協力に感謝します。

これからの『チャレンジ55+』は？

1月31日の昼休み生徒会執行部の皆さんと、チャレンジ担当職員とのランチミーティングが行われました。



11月の報告集会を受けて来年度の方向性の素案について話し合いました。南中生が身に付けるべき力と地域課題とを関連付けて、より充実した活動を目指します。

南中生の活躍！

◇東北中学校スキー大会
(1/24～26 あじゃらスキー場)

クロスカントリー競技
 クラシカル 5位 武田 茉弓 さん
 フリー 6位 武田 茉弓 さん

1/31のペットボトルキャップ回収

16.8kg

でした。ご協力ありがとうございました。

◀ 保護者自由記述より① ▶ ～よい点として記入いただいたこと～

- 他学年の授業の見学や南中しゃべり場など、上級生のよいところを学ぶ機会が増えて、より刺激になると思います。ぜひ続けていってほしいです。
- 朝のあいさつ運動の取組は、とてもよいと思います。これからも続けてほしいです。
- 日頃から先生方には親身に接していただき、たくさんの刺激を受けているようです。非常に先生方との関係がよいと思いますので、続けていってほしいです。
- 小学校と合同で運動会を行ったり、地域に根ざした活動を行っており、素晴らしいなと思いました。生徒数が減少し続けており、今後の行事の在り方等大変なこともあると思いますが、いろいろと工夫し考えてくださり感謝しています。

◀ 保護者自由記述より② ▶ ～改善点や要望として記入いただいたこと～



生徒のタブレットで、閲覧してはならないサイトを開いたままにしていたという事案が発生したようなので、対策を考えてほしい。タブレットの管理や事故発生時の家庭連絡などをしっかりしてほしい。

校内でのタブレット使用ルールを徹底いたします。家庭連絡も確実に行うようにいたします。ご心配をおかけして申し訳ございませんでした。



水泳の授業について、薬代が高額になっていることは理解していますが、寒い日が多い7月ではなく夏休み明けに行うことは検討できないでしょうか。

暑さ寒さについては毎年差があり、必ずしも前年度と同じ状況であるとは限りません。2学期のみに水泳授業を行うには、清掃や水を溜める時期、濾過装置の稼働開始時期などが非常に難しく、やはり水泳授業は1学期と考えております。ただ、当日の水温と気温について確認して実施の有無を判断したいと思います。



小中合同運動会は来年度も継続してほしい。ただ、中学生のリレーの距離をもう少し伸ばしてほしい。午後の部も復活してほしい。

運動会については「小中運動会実行委員会」で話し合われます。令和7年度は小中とも周年記念行事との関連もあり、基本的には今年度と同様の日程を考えています。



地域行事（子ども会行事）に中学生が参加する話が進んでいる場合、町内会長や子供会会長にも伝わっていると助かります。

ご指摘ありがとうございます。ご意見を受けてすぐ、12月の地域ボランティア活動について必ず町内関係者へ連絡するようにいたしました。今年度は全て生徒の自主的な活動になっていますので、学校でも指導いたしますが、地域の中でもそのような手順について直接お教えいただければありがたいです。



先生方にはいろいろとご指導をいただき感謝しています。来年は受験や進路を決める大事な一年になるので、更に生徒一人一人としっかり向き合ってください。



子どもたちが学校で楽しくのびのび学べる学校づくりをしてほしい。一生懸命やっているのに悪い面だけを見て注意することは子どものやる気をなくす行為だと思う。もっと一人一人を褒めて伸ばしてあげることが大事だと思います。

ご意見ありがとうございます。生徒たちのよいところは更に伸ばし、もう少し頑張ってもらいたいところは改善できるよう、全職員で指導・支援して参ります。どちらの場合でも、子どもたちが楽しくのびのびと生活し、最終的には自分の進路実現をして卒業できるように職員一同努力して参ります。

